

# 世界遺産・二条城と 景観を守りましょう！

市長は当初計画の修正を行いました。世界遺産のコアゾーンと景観を壊すことには変わりはありません。歩行者らランナーの安全、住環境悪化に批判の声が続いています。繁忙期の特別対策、パークアンドライド等、「歩くまち・京都」の徹底で駐車場設置を回避すべきです。京都を愛する文化人からも「よい運動なので心から賛同します」と「元離宮二条城東側空間整備基本計画を考える会」の取り組みに賛意が示されています。



二条城北西駐車場は必要ありません(5103筆の署名)

# 住民の声を聞く 市政を求めて



3月29日の住民説明会で「存続せよ」の声、声、声。

## 子どもを育くんできた 立本寺(仁和)公園の存続を

市長総括質疑で、市長は「なんとか残せるように」と答弁しました。仁和学区東部唯一の公園を存続させるのは行政の責任です。議会では、借地公園の維持管理の重要性を質し、住民のくらしを守るよう求めています。

## 住民の願い実現に全力

### 住み慣れた、この地域を守りたい。 塔之段学生寄宿舎建設計画の変更を

住民の粘り強い運動が議会を動かす計画変更へ。京都市には、市の特性に応じた住環境保全のための基準が求められます。



事業者は、真摯な対応で住民との協議を行うべきです。住民を恫喝するような姿勢は許せません。

### 安心して利用できるバス停を 葵橋西詰め北向きバス停の移設を

「バス停にベンチがないとしんどい。元の場所に戻してほしい」との声が寄せられました。その後、地域住民に共通する切実な要望であると確認し、京都市に申し入れてきました。

京都市は、関係商店街や近隣のみなさんの協力を得る努力をしています。一日も早い実現が待たれます。



# くらた共子

日本共産党  
京都市議会議員

2月  
市会報告



HPはココから



<http://www.tomoko-kurata.jp/>

[infokt@tomoko-kurata.jp](mailto:infokt@tomoko-kurata.jp)

メールマガジン 1240号発行

くらた共子

みなさんと一緒にがんばりたい。

原発と人類は共存できません。

真摯に受け止めるべきです。

決定したことを

稼働中の原発の停止を

国と電力会社は、大津地裁が

どんな道理があるのでしょうか。

原発再稼働に

この声、実態を無視した

支援に全力でつとめていきたい。

浪江町は住民のくらしの

その一人ひとりの想いを尊重し、

悩んでいるひと、

まちに帰るひと、帰らないひと、

除染は計画の半分もできていない。

この5年間、精一杯、

まちの復興をとつとめてきたが、

原発ゼロの立場に立つ答弁を

市長に示しても、

原発ゼロの立場に立つ答弁を

市長に示しても、

原発ゼロの立場に立つ答弁を

福島第一原発事故から5年が経過した、

浪江町の町長の痛切な声を

原発ゼロの立場に立つ答弁を

立場に立つ市政を

原発ゼロの

立場に立つ市政を

原発ゼロの

立場に立つ市政を

くらた共子の

みみをすませば

